



高麗中学校だより

日和田

令和6年12月号

文責：利根川典正

紅葉の時期を終え、朝夕の寒さが厳しい冬の季節となりました。

合唱祭や生徒会選挙、立志式等と大きな行事を経て、2学期も終盤を迎えています。12月（師走）となり、慌ただしい日々が続くかと思いますが笑顔で健康に乗り切れたらと願っています。

10月28日 高麗中最後の合唱祭

スローガン『LAST SONGS～魂の歌声を高麗の地に～』のもと、高麗中最後の合唱祭を実施しました。どの学級も練習の成果を十分に発揮し、素晴らしいハーモニーをつくりあげました。

また、全員合唱『ふるさと』『高麗中校歌』は、すごい！！の一言でした。普段歌う機会がなかった校歌3番・4番も歌い、参観した保護者、来賓の方々も『卒業生だけど、初めて聴いた。感動した。』『感動して涙が出ていた。。。』とたくさん褒めていただきました。

聴く人の心を振るわせ、感動させた高麗中生・・・立派です。



11月12・13日 1年生チャレンジ・ワーク

毎年、キャリア教育の一環として1年生は2日間職場体験を実施します。この職場体験は多くの企業や事業所等の協力により、実際に体験できる貴重な機会です。

学校では体験出来ないことを2日間体験し、充実したものとなったようです。

協力いただいた皆様、ありがとうございました。



11月7日 2年生花いっぱい運動

冬を迎えるこの時期、プランターにパンジーなどの花を植える活動をしています。

2年生は、保護者と一緒に生徒玄関や正門からの通路両側のプランターに花を植えました。

誰もがきれいな花を見ると癒されます。毎日その花を眺めるのが、高麗中生の楽しみとなっています。

